

2027年国際園芸博覧会 物流実施計画等策定支援業務委託のプロポーザルに係る
提案書評価基準

表1の評価項目及び配点ウエイトのもと、評価を行います。
各評価項目の評価の着目点は表2のとおりとします。

表1 基本的事項

評価項目 (配点)	評価の着目点		配点	評価	評価点
業務実績 (20点)	管理技術者	2000年以降での同種又は類似の業務の実績は十分か	10		
	担当技術者	2000年以降での同種又は類似の業務の実績は十分か	10		
提案内容 (170点)	物流実施計画の策定支援にあたって、国際園芸博覧会が目指す目標像を十分に理解した上で、本業務の実施方針、体制、業務全体の進め方、業務行程について明確で具体的な提案がされているか		20		
	博覧会会場に入退場する貨物量、関係車両台数の推計方法が理論的であり、カーボンニュートラルに対応した貨物輸送や関係車両の交通量抑制策の考え方について、明確で具体的な提案がされているか		30		
	国際博覧会での物流業務が安全且つ効率的に実施されるように、物流バックヤードや物流システム構築、保税管理方法の検討方針が明確であり、管理・運営体制構築の考え方について具体的な提案がされているか		30		
	国際博覧会に適切な貨物スクリーニング検査業務の考え方について、過去の経験における知見を踏まえた上で明確で具体的な提案がされているか		30		
	博覧会会場での管理動線と関係車両駐車スペースの運用・管理業務の考え方について、過去の経験における知見を踏まえた上で明確で具体的な提案がされているか		30		
	協会が策定した通関・検疫・輸送等の参加ガイドラインを理解し、参加者へのアナウンス内容を整理した上で、今後参加ガイドラインで検討すべき項目について、明確に具体的な提案がされているか		30		
ヒアリング (20点)	理解力や専門技術力があるか		10		
	取り組み意欲が感じられるか		10		
ワーク・ライフ・バランスに関する取組等 (6点)	次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員101人未満の場合のみ加算）		1		
	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員101人未満の場合のみ加算）		1		
	次世代育成支援対策推進法に基づく認定（くるみんマーク）の取得、又は女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定（えるぼしマーク）の取得		1		

	青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得	1		
	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率 2.5%を達成している（従業員 40 人以上）、又は障害者を 1 人以上雇用している（従業員 40 人未満）	1		
	健康経営銘柄、健康経営優良法人（大規模法人・中小規模法人）の取得	1		
業務遂行能力 (15 点)	事業経費の積算は妥当で、費用対効果が高いものとなっているか	15		
評価点の合計 (231 点)				

評価方法

- (1) 業務実績及び業務遂行能力は、A、C、Eの3段階評価を行う。
- (2) 提案内容及びヒアリングは、A、B、C、D、Eの5段階評価を行う。
- (3) 評価点については、次のように配点を行う。

ア 業務実績の各項目

配点 A=10点、C=6点、E=2点

イ 提案内容及びヒアリング

配点 A=10点、B=8点、C=6点、D=4点、E=2点

配点 A=20点、B=16点、C=12点、D=8点、E=4点

配点 A=30点、B=24点、C=18点、D=12点、E=6点

ウ 業務遂行能力

配点 A=15点、C=9点、E=3点

- (4) ワーク・ライフ・バランスに関する取組等は、各項目を1つ満たすごとに1点を加算する。
- (5) 提案内容及びヒアリングの評価項目において、D、E評価のあるものは原則として選定しない。
- (6) 評価点について最上位の者が2者以上同点となった場合には、評価委員会にて採択を行い、最上位を決定する。
- (7) 業務実績、ワーク・ライフ・バランス及び業務遂行能力に関する取組等は、1者ごとに事務局が評価を行い、評価委員会で承認を行う。
- (8) 提案内容及びヒアリングは、1者ごとに各評価委員が評価を行う。
- (9) 業務実績、提案内容、ヒアリング及びワーク・ライフ・バランスに関する取組等の評価点の合計を評価委員全員分集計し、その合計点を当該提案者の評価結果とする。
- (10) 評価点は、評価委員1名につき満点で231点とし、評価委員全員の合計で231点×5名=1,155点で満点とする。
- (11) 共同企業体を組成する場合、業務実績は、1者以上の構成員が条件に当てはまることで、該当していることとする。
- (12) 共同企業体を組成する場合、ワーク・ライフ・バランスに関する取組等は、代表者たる構成員が条件に当てはまることで、該当していることとする。
- (13) 評価委員が欠席した際には、その委員の評価点は無効とし、委員会に出席した委員のみで評価を行う。
- (14) ヒアリングを実施しなかった場合には、ヒアリングに関する評価はC(20点×3/5=12点)とする。
- (15) 提案された見積金額を業務実績、提案内容、ヒアリング、ワーク・ライフ・バランスに関する取組等の点数の合計点で除した数値を1点あたりの費用金額とし、これが少ないものをより優れているものとする。
見積金額÷(業務実績、提案内容、ヒアリング、ワーク・ライフ・バランスに関する取組等の合計点)
=1点あたりの費用金額

表2 評価の視点

評価項目	評価の着目点		A	B	C	D	E
業務実績	管理技術者	2000年以降での同種又は類似の業務の実績は十分か	国際博覧会条約に基づき開催される国際博覧会の会場の物流に関する計画業務を履行した実績がある		2以上の国（日本国を除く）又は海外の都市が公式参加する事業（オリンピック、国際会議等）に係る物流に関する計画業務を履行した実績がある		海外出展者が10%以上である国際展示会に係る物流に関する計画業務を履行した実績がある
	担当技術者	2000年以降での同種又は類似の業務の実績は十分か	国際博覧会条約に基づき開催される国際博覧会の会場の物流に関する計画業務を履行した実績がある		2以上の国（日本国を除く）又は海外の都市が公式参加する事業（オリンピック、国際会議等）に係る物流に関する計画業務を履行した実績がある		海外出展者が10%以上である国際展示会に係る物流に関する計画業務を履行した実績がある
提案内容	物流実施計画の策定支援にあたって、国際園芸博覧会が目指す目標像を十分に理解した上で、本業務の実施方針、体制、業務全体の進め方、業務行程について明確で具体的な提案がされているか		十分な理解に基づいた明確で具体的な提案である	一定程度の理解に基づいた明確で具体的な提案である	どちらともいえない	やや理解や具体性に乏しい提案で、妥当性に欠ける	理解や具体性が乏しく、妥当ではない
	博覧会会場に入退場する貨物量、関係車両台数の推計方法が理論的であり、カーボンニュートラルに対応した貨物輸送や関係車両の交通量抑制策の考え方について、明確で具体的な提案がされているか		推計方法が経験に基づき理論的に説明されており、カーボンニュートラルに対応した貨物輸送や関係車両の交通量抑制策の考え方が明確で具体的な提案である	推計方法が簡易に説明されており、カーボンニュートラルに対応した貨物輸送や関係車両の交通量抑制策の考え方を纏めた提案である	どちらともいえない	推計方法が理論的な説明ではなく、カーボンニュートラルに対応した貨物輸送や関係車両の交通量抑制策の考え方も具体性に乏しい提案で、妥当性に欠ける	推計方法が説明なく、カーボンニュートラルに対応した貨物輸送や関係車両の交通量抑制策への理解も乏しく、妥当ではない

	国際博覧会での物流業務が安全且つ効率的に実施されるように、物流バックヤードや物流システム構築、保税管理方法の検討方針が明確であり、管理・運営体制構築の考え方について具体的な提案がされているか	安全且つ効率的な管理・運営体制の考え方が明確で具体的な提案である	安全且つ効率的な管理・運営体制の考え方を纏めた提案である	どちらともいえない	安全且つ効率的な管理・運営体制の考え方に具体性が乏しく妥当性に欠ける	業務への理解が乏しく妥当でない
	国際博覧会に適切な貨物スクリーニング検査業務の考え方について、過去の経験における知見を踏まえた上で明確で具体的な提案がされているか	過去の経験における知見を踏まえており、業務の考え方が明確で具体的な提案である	業務の考え方を理解した提案である	どちらともいえない	業務への理解が乏しく妥当性に欠ける	業務内容が妥当でない
	博覧会会場での管理動線と関係車両駐車スペースの運用・管理業務の考え方について、過去の経験における知見を踏まえた上で明確で具体的な提案がされているか	過去の経験における知見を踏まえており、業務への考え方が明確で具体的な提案である	業務への考え方が纏まった提案である	どちらともいえない	業務への理解が乏しく妥当性に欠ける	業務内容が妥当でない
	協会が策定した通関・検疫・輸送等の参加ガイドラインを理解し、参加者へのアナウンス内容を整理した上で、今後参加ガイドラインで検討すべき項目について、明確に具体的な提案がされているか	通関・検疫・輸送等の参加ガイドラインを十分に理解し、今後検討すべき項目について明確で具体的な提案である	通関・検疫・輸送等の参加ガイドラインを理解した提案である	どちらともいえない	通関・検疫・輸送等の参加ガイドラインへの理解が乏しく妥当性に欠ける	通関・検疫・輸送等の参加ガイドラインの内容への理解が妥当でない
ヒアリング	理解力や専門技術力があるか	十分な理解に基づいた適格な提案である	一定程度の理解に基づいた的確な提案である	どちらともいえない	理解がやや乏しい提案である	理解が乏しい提案である
	取り組み意欲が感じられるか	強い意欲が認められる	意欲が認められる	どちらともいえない	あまり意欲が認められない	意欲が認められない
業務遂行能力	1点あたりの費用金額	業務遂行の費用対効果が1番目に高いもの		業務遂行の費用対効果が2番目に高いもの		業務遂行の費用対効果が3番目以下のもの